



歴史と共に生きる

引き継ぐ思いを

新たな九谷に

浅蔵一華／高聡文／田村星都／三代 仲田錦玉／福島礼子／南絢子／宮本雅夫

2024 Ceramic Art Exhibition at Midorigaoka Art Museum in Nara, Japan



2024.9.22 (sun) - 12.22 (sun)

開館日 | 水・木・土・日曜日 11:00~16:00 (入館は15:30まで) 休館日 | 月・火・金曜日  
 会場 | 緑ヶ丘美術館・別館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘1426-38 ●入場無料  
 URL | <http://mam-museum.com> <お問い合わせはFAXで: FAX 0743-85-7879 >

MAM-ANNEX

Midorigaoka Art Museum

緑ヶ丘美術館・別館

# 九谷の再生に挑み、次代を創造する



高聡文

金襴花詰 飾皿



福島礼子

赤絵細描 組皿



南絢子

組皿 新涼



盛金青粒 香爐

三代仲田錦玉



宮本雅夫

緑彩真麗線文 鉢



田村星都

細字萬葉集和歌赤絵 陶皿



浅蔵一華

華曼茶羅 飾皿

## 伝わる技と産地の想いを背負い、現代に生きる美を

能登半島地震により、北陸の誇る数々の伝統工芸も甚大な被害を受けました。その一つ、九谷焼の次代を担う作家たちにとって、この度の展覧会は再生と復興に臨む特別な場となります。先人たちが守り続けてきた灯を引き継ぐ者として。親から子へ伝わる技法、産地の想いを背負い、ここから新たな九谷を創造していく7名の作家。九谷独特の深みのある色彩や超絶技巧の加飾など、卓越した美を手本としながら、さらなる革新へ挑み、引き継いだものが現代を彩る美として脈々と生き続けます。人の心を繋ぎ、前に進む希望の灯となる。その伝統工芸のチカラを信じ、九谷焼の再生・復興へ、新たな一歩を踏みだす作陶展をご高覧ください。

令和6年1月に発生しました能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被害に遭われた方々に心よりお見舞い申し上げます。



(左) 田村星都【細字古今集賀歌宝舟】  
(中) 南絢子【たからふね】  
(右) 浅蔵一華【華小紋宝船】

### 交通アクセス

◎ 公共交通機関：〈地下鉄中央線・近鉄けいはんな線〉または〈近鉄生駒線〉〈近鉄奈良線〉で『生駒駅』下車。生駒駅「南口1番のりば」より奈良交通バス『中菜畑二丁目行き』乗車→「新旭ヶ丘バス停」下車、徒歩すぐ。

【会場住所】〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘 1426-38